

(平成 30 年 8 月試験研究業務月報)

試験研究課題：園芸用パイプハウスの気象災害防止対策技術の確立

研 究

台風によるパイプハウスの損傷を防止する技術の確立

近年、台風により、園芸用パイプハウスが損傷する災害が増えています。この被害防止対策の一つが、強風時に換気扇を回し、パイプハウス内の気圧を下げることで、ビニルでパイプハウスを押さえ付け、ハウスの持ち上がりによる損傷を防止します。

そこで当センターでは、温度上昇に反応してファンを自動的に動かす仕組みの無電源換気扇とパイプハウス内の温度や気圧を経時的に測定するためのデータロガーを設置しました。今後、強風による気圧の変化と損傷防止の効果を検証します。



設置した無電源の換気扇



無電源の換気扇を設置したパイプハウス